

直売

まで開催

宮城県の水産加工品に特
日曜日までの5日間にわた
を生かした、とっておきの
ツブと消費の拡大を図る。



あいさつする村井知事

ニチレイは20日、経済産業省から「健康経営優良法人2018」ホワイ「500」に認定された。「ホワイト500」は、従業員の健康を増進し生産性を高める経営に取り組み優良な法人を「見える化」し、「従業員の健康管理を経営的な

「ホワイト500」 昨年引き続き認定

ニチレイ

視点で考え、戦略的に取り組んでいる法人」として社会的に評価を受けることができる環境を整備することを目的に、経済産業省が日本健康会議と共同で認定する制度。ニチレイグループは昨年に引き続きの認定となった。

具体的取り組みは、①ICT(情報通信技術)を活用した産業医の遠隔面談の開始②定期健康診

断へ追加したがん検診の受診率向上③従業員体験型の健康支援プログラム「ニチレイ健康塾」の実施事業所拡大④「ニチレイ健康塾・特別セミナー」において、睡眠や生活習慣病予防に関する多様なプログラムを展開するなど。

タイ国供給、今後も伸びず

第3回すり身フォーラム日本 IUU 勧告で水揚げ減



あいさつするパク教授

クル)が21、22日の両日、都内で開かれた。フォーラムは、3年に一度開かれており、今年レゴン州立大学スリ身ス

「第3回すり身フォーラム日本(主催・米国オレゴン州立大学スリ身ス」は「これからの蒲鉾の価値の向上に向けて」をテーマに世界の原料事情やねり製品市場の現状、日本のカマボコの900年の歴史、世界のねり製品産業と海外のねり製品の試食など、ねり製品に関する話題を多面的に取り上げた。ねり製品メーカーやスリ身を供給する企業の担当者ら120人が

跡でできる仕組みがきっかけになっている。また、世界Pとしては新たに韓国市場の問題になっている労働問題においてもアプローチしていきたい。日本向けアプロ

小川原湖禁漁に

米軍燃料タンク投棄で

【青森】シジミやシラウオの生産で知られる青森県のJF小川原湖漁協(東北町)は20日、米軍

三沢基地所属の戦闘機が小川原湖に燃料タンク2個を投棄した事故を受け、湖内を当面禁漁とすることを決めた。

産地関係者によると、同日朝に発生した事故当時は品質がよく、前

3月3日に第4回試食会

福島漁連が「築地魚河岸」で

JF福島漁連(野崎哲会長)が独自に企画したイベント「のでいて、食べて、福島県漁業を知ろう 福島県漁業の今と試食会」の第4回が3月3日、東京・築地場外の生鮮市場「築地魚河岸」3階のイベントスペースで開催される。今回、無料で

振る舞われるのは、ヒラメの刺身、煮アサリ、メヒカリのから揚げの3品。福島県の海産物を美味しく味わいながら、パネル展示などを通じて福島県漁業の今について周知に努める。東京圏の現在進行形の反応を知るため、同県の水産関係者らが直



ベビーイルなど各国の製品の試食も

身の最大輸出国であるタイ国の供給が減少したことが挙げられた。タイ国の減産は資源の枯渇や気象変動など多くの要因が考えられるが、タイ

国からのスリ身輸出後伸びないだろうと述べた。

また、アジア圏のスリ身製品市場の120万トで日本2倍と予想。さらにミャンマーやラオラでもスリ身製品の需要が見込まれることが告された。

売れてます! 人気です!
熟成まぐろ 切落し
県水通商株式会社

会場ではスペイン、米国の試食も行われ